

事務事業名		森林整備地域活動支援事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	経済部
総合計画体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	農政課
	政策	03	農林業の振興	係	耕地林務係
	施策	05	森林資源の維持と活用	内線電話	251・252
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	6款	農林水産業費	未計上	
	項	2項	林業費	実施期間	
	目	1目	林業振興費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）
	境界明確化作業など集約化活動に取り組む者	集約化を図り、施業の効率化、低コスト化を図る。
現状・課題	林業事業体が所有者と契約を締結し、施業集約や境界明確化事業を実施し、その事業者に対して交付金を交付しているが、所有者の同意が得られにくい事が多く計画よりも事業が進んでいない。	
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市森林整備地域活動支援交付金等交付要綱
事務事業概要	交付対象者に対し、協定期間中の対象行為の実施状況の確認を行う。交付金の交付を行う。	
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容	活動量
	森林整備地域活動支援交付金の交付	1団体

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算	円		6,280,000	2,700,000
補正・流用等		円				—
合計		円		6,280,000	2,700,000	4,720,000
決算（見込）額 A			円	5,260,000	2,700,000	—
財源内訳	国庫支出金	円		2,630,000	1,350,000	2,360,000
	県支出金	円		1,315,000	675,000	1,180,000
	市債	円				
	その他特定財源	円				
R2は予算額	一般財源	円		1,315,000	675,000	1,180,000
正規職員数		人		0.26	0.16	0.16
人件費 B		円		1,672,840	1,030,720	1,030,720
総事業費 A+B		円		6,932,840	3,730,720	5,750,720
市民1人当たりコスト		円		162	88	136

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
施業集約化等の促進が図られた割合		維持	目標	100.0	%	100.0	%	100.0	%
			成果	83.8	%	100.0	%	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	森林の多面的機能発揮のため、森林への地域活動を支援するため。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	引き続き森林の施業集約化等に取り組む者を支援していく。						

